

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況について

令和3年7月30日時点

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業開始年月日	事業終了年月日	計画額(円)	総事業費(円)	令和2年度決算額(円)	交付金充当額	効果
1	市内事業者事業継続支援事業	店舗や事業所の継続を支援することを目的として、一律の給付金を支給する。 〔支給額〕 50千円/件	三原市事業継続支援実行委員会(三原商工会議所、三原臨空商工会、三原市)への負担金	R2.4.24	R2.12.31	216,500,000	226,116,506	226,116,506	226,116,506	利用客の減少等による売上減少が加速する中、事業者が最も必要とする資金繰り支援を実施することができた。 〔交付件数〕 4,244件
2	おまもりチケット事業	小売・サービス業で利用できる「三原おまもりチケット(1,000円で100円分のプレミアム付チケット)」を販売し、当面の運転資金を確保するとともに、後日の来店を約束する前払いチケットを販売することで事業者を支援する。	三原商栄会連合会へ補助	R2.4.24	R2.8.31	3,500,000	4,843,316	4,843,316	4,843,316	想定以上に前払いチケットが購入されたことにより、参加事業者の資金繰り及び新規顧客の開拓につながった。 〔参加店舗〕117店舗 〔販売枚数〕26,659枚 〔前払総額〕26,659千円
3	妊婦へのマスク配布事業	厚生労働省から感染症対策として妊婦に布マスク配布の依頼があり、6月～3月の間で、妊婦に配付する。	マスク郵送料	R2.5.1	R2.9.30	400,000	98,424	98,424	98,424	妊婦402人に対しマスクを配布することを通じて妊婦への感染拡大防止を図ることができた。
4	発熱外来設置補助事業	新型コロナウイルス感染症等に係る医療提供体制の充実を図るため、三原市内において検体採取及び診療等を行う医療機関に対し、発熱患者等分離診療を行う簡易診療室等の設置費用を補助する。 〔支給額〕 上限7,000千円/件	医療機関へ補助金	R2.5.1	R3.3.31	10,000,000	50,956,000	50,956,000	50,956,000	市内医療機関における新型コロナウイルス感染症疑い患者への安全な診療と院内感染防止策を図ることができ、市内の発熱等外来診療の医療提供体制を整備することができた。 〔交付件数〕 12件
5	休業協力支援負担金	休業等の要請に全面的に協力した事業者に対して、県が支払う協力金の一部を負担する。 〔支給額〕 10万円～50万円/件 ※県と市共同で負担、市の負担率1/3	県への負担金	R2.5.1	R2.8.17	100,000,000	38,463,281	38,463,281	38,463,281	一定期間の休業や営業時間の短縮を実施し、売上減少等の影響を受けた事業者に対する資金繰り支援をすることができた。 〔交付件数〕 545件
6	雇用継続助成金	中小企業者の経営安定及び雇用の継続を図ることを目的として、雇用継続助成金を支給する。 〔支給額〕 上限1,000千円/件	事業所への補助金	-	-	30,000,000	0	0	0	国の雇用調整助成金制度の更なる拡充により、雇用を維持している中小企業事業主の助成率が10/10となったため、本制度については、実施しなかった。
7	コロナ対応物品購入事業	公共施設においてクラスター発生のリスクを低減させるとともに、市民等利用者が安心して施設を利用できるよう、消毒薬等を配布し、利用者の感染拡大防止を図る。 〔対象施設〕 108施設	手指消毒薬やハンドソープ等、感染防止用品の購入費	R2.5.1	R3.3.31	10,000,000	3,539,825	3,539,825	3,539,825	公共施設の感染症予防対策が図られた。 〔配付施設数〕 108施設
8	児童手当給付事業(郵送受付)	児童手当現況届の受付事務を郵送受付に変更し、接触機会を低減させることで、感染拡大防止を図る。 〔対象件数〕 6,200件	児童手当返送に係る郵便料	R2.5.1	R3.3.31	700,000	552,510	552,510	552,510	手続の郵送化により、接触機会の低減を図り、感染拡大防止に努めた。 〔手続件数〕 5,580件
9	個別健診切替事業	市主催の乳幼児相談事業及び幼児健康診査事業を個別相談及び医療機関での個別健康診査で実施する。 〔対象件数〕 640件	医療機関への委託	R2.5.1	R3.3.31	14,500,000	3,257,969	3,257,969	3,257,969	集団健診から個別健診への切替により、接触機会の低減を図り、感染拡大防止に努めた。 〔個別健診への切替件数〕 640件

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業 開始年月日	事業 終了年月日	計画額(円)	総事業費 (円)	令和2年度 決算額 (円)	交付金充当額	効果
10	店舗賃借料補助事業	休業や営業時間の短縮等の要請を受けたことにより、売上減少等の影響を受けている市内の事業者の経営を支援する。 〔支給額〕 1事業あたり 上限50千円/月×3か月	事業所への補助金	R2.5.15	R3.10.31	75,000,000	22,777,000	22,777,000	22,777,000	売上が減少した事業者の負担を軽減するため、賃借料の一部を補助することで、経営の安定化を図った。 〔交付件数〕 195件
11	妊産婦給付金事業	感染防止のための出費の増加や、安全安心な出産に向けての精神的負担などを軽減するため令和2年度中に出産した又は出産予定の妊婦への支援を行う。 〔支給額〕 10千円/人	妊婦への補助金	R2.5.1	R3.3.31	5,400,000	4,939,629	4,939,629	4,939,629	令和2年度中に出産した又は出産予定の妊産婦への給付金支給を通じて、感染防止のための出費の増加や安全安心な出産に向けての支援を行うことができた。 〔交付件数〕 489人
12	ひとり親世帯臨時特別給付金事業	貧困家庭が多い傾向にあるひとり親世帯の生活を支援する。 〔支給額〕 10千円/児童扶養手当対象児童	対象者への補助金	R2.5.11	R3.3.31	12,600,000	11,404,480	11,404,480	11,404,480	給付金の支給を通じて低所得の子育て世帯への家計支援を行うことができた。 〔交付件数〕 731世帯 児童1,135人
13	子育て世帯臨時特別給付金事業(独自)	学校休業等で支出が増加する子育て世帯への支援を行う。 〔支給額〕 10千円×児童手当対象児童	対象者への補助金	R2.5.11	R3.3.31	113,800,000	108,410,000	108,410,000	108,410,000	給付金の支給を通じて子育て世帯への家計支援を行うことができた。 〔交付件数〕 6,190世帯 児童10,841人
14	高齢者インフルエンザ予防接種補助事業	コロナとインフルエンザの同時流行に備え、高齢者インフルエンザ予防接種費を補助することにより、医療機関の負担軽減を図る。現行対策において、生活保護世帯及び非課税世帯に属する高齢者にインフルエンザ予防接種費を補助しているが、今年度に限り全数に拡充する。(現行 自己負担額1,500円)	対象者への通知, 医療機関への委託	R2.10.1	R3.3.31	37,500,000	61,446,687	61,446,687	61,446,687	インフルエンザ流行事案はなく、発熱外来のある医療機関の業務遂行に貢献できた。 〔補助件数〕 21,585件
15	感染拡大防止資機材整備事業①	災害時に開設する避難所での感染拡大防止のため、分散化や接触機会低減に必要なワンタッチパーテーションやエアベッドなどの必要な資機材を整備する。	新型コロナウイルス感染症対応災害応急資機材の購入費	R2.10.6	R3.3.29	30,000,000	24,749,800	24,749,800	24,749,800	各避難所へ感染症対策資機材を購入及び格納完了したことにより、災害が発生した際に、感染症対策に配慮した形での避難所受付、避難スペース等の設営及び運営を行うことが可能となった。 〔配備箇所〕 68箇所
16	感染拡大防止資機材整備事業②	公共施設においてクラスター発生のリスクを低減させるとともに、市民等利用者が安心して施設を利用できるよう、消毒薬等を配布し、利用者の感染拡大防止を図る。 〔対象施設数〕 108施設	手指消毒薬やハンドソープ等、感染防止用品の購入費	R2.10.1	R3.3.31	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	公共施設の感染症予防対策が図られた。 〔配布施設数〕 108施設

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業開始年月日	事業終了年月日	計画額(円)	総事業費(円)	令和2年度決算額(円)	交付金充当額	効果
17	感染拡大防止資機材整備事業③	ホールを活用した講演事業等での感染機会を低減するため、本郷生涯学習センターへサーマルカメラ、くい文化センター及び大和文化センターへ非接触型体温計を導入することにより感染リスクを低減させる。	サーマルカメラや非接触型体温計などの購入費	R2.11.2	R2.12.15	310,000	290,400	290,400	290,400	予定していた資機材の整備により、各施設利用者への感染リスクの低減につながった。
18	感染拡大防止資機材整備事業④	スポーツイベントを開催する施設へ非接触型体温計又はサーマルカメラを常備し、イベント主催者へ貸与することで、イベント参加者の体温を確認し、感染リスクを減少させる。	サーマルカメラや非接触型体温計などの購入費	R2.10.1	R3.3.31	1,320,000	1,043,900	1,043,900	1,043,900	安心・安全にスポーツイベントを開催することができる環境を整備することができた。
19	感染拡大防止資機材整備事業⑤	各文化施設への来場者の体調把握や接触機会の低減のため、サーマルカメラ及び非接触式体温計を導入する。	サーマルカメラや非接触型体温計などの購入費	R2.10.1	R2.11.12	1,040,000	772,420	772,420	772,420	各文化施設で来場者の体調把握及び接触機会の削減という新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図り、来館者に安全な居場所を提供することができた。
20	公共施設自動水栓化事業	水道の蛇口を非接触型(センサー式)に交換し、感染リスクの低減を図る。 〔対象施設〕 本郷支所	非接触型(センサー式)水道蛇口設置費	R2.10.1	—	20,000,000	事業全体を繰り越して、実施中			
		水道の蛇口を非接触型(センサー式)に交換し、感染リスクの低減を図る。 〔対象施設〕 大和支所		R2.10.1	R3.3.31		869,000	869,000	869,000	大和支所の手洗い用水道の蛇口を非接触型(センサー式)に交換したことで、接触機会が減り、感染症予防策が図られた。
		水道の蛇口を非接触型(センサー式)に交換し、感染リスクの低減を図る。 〔対象施設〕 本郷保健福祉センター、大和保健福祉センター		R2.10.1	—		770,000	770,000	770,000	一部の事業を繰り越して、実施中
		水道の蛇口を非接触型(センサー式)に交換し、感染リスクの低減を図る。 〔対象施設〕 人権文化センター		R2.10.1	—		事業全体を繰り越して、実施中			

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業開始年月日	事業終了年月日	計画額(円)	総事業費(円)	令和2年度決算額(円)	交付金充当額	効果
		水道の蛇口を非接触型(センサー式)に交換し、感染リスクの低減を図る。 〔対象施設〕 中央公民館、くい文化センター、大和文化センター		R3.1.21	R3.3.31		2,115,300	2,115,300	2,115,300	中央公民館、くい文化センター及び大和文化センターの手洗い水道の蛇口を非接触型(センサー式)に交換し、感染リスクが低減した。
		水道の蛇口を非接触型(センサー式)に交換し、感染リスクの低減を図る。 〔対象施設〕 リージョンプラザ、三原運動公園、白竜湖スポーツ村公園、久井運動公園、北方グランドゴルフ場		R2.10.1	—		1,573,000	1,573,000	1,573,000	一部の事業を繰り越して、実施中
21	消防・救急資機材整備事業	感染が疑われる傷病者の搬送に携わる隊員の感染リスクを軽減するため、救急車両にオゾン除染装置や陰圧式患者搬送用器具(アイソレーター)などの必要な資機材等を整備する。	救急搬送に必要な資機材の購入費	R2.10.21	R3.3.16	7,300,000	7,049,850	7,049,850	7,049,850	救急隊員や同乗者の感染リスクを軽減し、コロナ禍でのより安心快適な業務遂行のため、救急車内での細菌、ウイルスの拡散を防ぐ装置や感染防止衣等の資機材を整備できたことで隊員の負担軽減に役立ち、有効な整備となった。
22	公共施設予約システムリニューアル事業	公共施設の窓口へ出向かなくても予約や決済が行えるシステムを構築することにより、感染拡大防止対策を強化する。	公共施設予約システムの更新(オンライン予約やキャッシュレス決済ができるシステムへの更新)	R3.3.9	—	10,000,000	事業全体を繰り越して、実施中			
23	テレワーク環境構築事業	市庁舎にテレワーク環境を構築し、市職員が場所にとらわれない柔軟な働き方を実現するとともに、感染症予防や職員の状況に応じた働き方の選択肢を広げる。	テレワーク環境構築に必要な経費	R2.10.1	—	80,000,000	事業全体を繰り越して、実施中			
24	ICTデジタル専門人材活用事業	「新しい生活様式」への対応として、接触機会を低減するとともに、ICTを活用して市民サービスを提供することに向け、行政サービスのデジタル化・オンライン化に知見を有する専門人材を配置・活用する。	専門人材への謝金、報酬	R2.10.1	R3.3.31	793,000	798,960	798,960	798,960	知見を有する者から、テレワーク環境構築のための仕様策定に対する適切な助言やテレワークの運用に関する労務管理等の考え方の教示を受けることができた。また、研修会の講師を依頼し、幹部職員73人が研修を受講したことで、労務管理や業績評価に関する疑義を解消できた。 〔活用した人材〕 1人
25	行政情報配信強化事業	自然災害発生時や新型コロナウイルス感染拡大時等に、避難情報や行政サービスの休止・再開情報などを迅速にきめ細かく配信できるシステムを整備することにより、新しい生活様式に対応した防災IT化を推進する。 (1)電子メール・エリアメール・複数のSNS(FB、Twitter)、ホームページに防災情報等を一斉配信できるシステム導入 (2)LINE公式アカウントを活用したきめ細かな情報配信システム導入 (3)LINE公式アカウントによる情報配信効果を高めるための登録促進キャンペーン実施	システム構築費用、キャンペーン委託費用	R2.2.5	—	6,140,000	2,137,500	2,137,500	2,137,500	一部の事業を繰り越して、実施中

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業 開始年月日	事業 終了年月日	計画額(円)	総事業費 (円)	令和2年度 決算額 (円)	交付金充当額	効果
26	非接触型行政情報取得環境整備事業	オンラインでのAIチャットボットによる行政情報提供システムを導入することにより、来庁による対面での情報提供機会を削減し、もって、新しい生活様式に対応した行政IT化を推進する。	「市役所への問い合わせ」に自動回答するAIチャットボットシステムの導入経費	R2.12.15	R3.3.31	1,160,000	759,000	759,000	759,000	市役所への問い合わせに自動回答するため、AIチャットボット・システムを市ホームページ上に導入し、来庁することなく、オンラインで24時間365日の行政情報を取得することが可能となった。また、対面での対応機会が低減され、感染リスクを軽減することができた。 〔令和3年2月から稼働〕
27	公共施設の換気・空調機能強化事業①	コミュニティホームに換気機能を搭載した空調設備を整備することで、公共的空間での感染機会を削減し、安全・安心を確保する。 〔対象施設〕 13箇所	空調設備の購入費(工事費を含む)	R3.2.8	—	11,400,000	7,840,030	7,840,030	7,840,030	一部の事業を繰り越して、 実施中
28	公共施設の換気・空調機能強化事業②	サン・シープラザ(貸室)について、窓を開閉して換気ができないことから、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オゾン生成機などの空間除菌を行う機器を購入し設置する。 〔設置予定台数〕 30台	空間除菌機器の設置費用	R2.10.1	R3.3.31	3,000,000	3,271,400	3,271,400	3,271,400	サン・シープラザ(貸室)にオゾン生成機を整備。3月末から稼働。空間除菌を行い、感染機会を低減させることで、利用者の安全と安心の確保につながった。 〔設置台数〕 38台
29	公共施設の換気・空調機能強化事業③	中央公民館に換気機能付き空調設備を整備することで、公共空間での感染機会を低減し、市民が安心して集える場とする。	空調換気設備の改修費用	R2.11.4	—	200,000,000	12,452,000	12,452,000	12,452,000	一部の事業を繰り越して、 実施中
30	公共施設の換気・空調機能強化事業④	公民館・コミュニティセンターに換気設備及び空調設備を整備することで、公共空間での感染機会を低減し、市民が安心して集える場とする。 〔対象施設数〕 14箇所	換気設備の設置費用や空調設備の改修費用	R3.3.25	—	25,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	一部の事業を繰り越して、 実施中
31	公共施設の換気・空調機能強化事業⑤	公民館・コミュニティセンター館内の窓に網戸を設置することで、公共空間での感染機会を低減し、市民が安心して集える場とする。 〔対象施設数〕 13箇所	網戸の設置費用	R2.12.1	R3.3.5	5,000,000	3,575,000	3,575,000	3,575,000	公民館・コミュニティセンター館内の窓に網戸を設置し換気しやすい環境としたことで、公共空間での感染機会が低減した。 〔設置施設数〕 13箇所
32	公共施設の換気・空調機能強化事業⑥	武道館における感染拡大防止及び環境改善のため、換気機能を搭載した空調設備を整備する。	空調設備の整備費用	R2.10.1	—	47,000,000	6,872,811	6,872,811	6,872,811	一部の事業を繰り越して、 実施中
33	公共施設の換気・空調機能強化事業⑦	リージョンプラザ南館における感染拡大防止及び環境改善のため、換気機能を搭載した空調設備を整備する。	空調設備の整備費用	R2.10.1	—	10,500,000	5,378,189	5,378,189	5,378,189	一部の事業を繰り越して、 実施中
34	プレミアム付商品券発行事業	一定期間に限り使用できるプレミアム付商品券を発行・販売することにより、市民の生活支援を行うとともに、地域の消費喚起、商工業者の売上増進を図る。	プレミアム付商品券の発行・販売に係る経費	R2.10.5	R3.3.31	300,000,000	196,135,799	196,135,799	196,135,799	プレミアム率が20%の商品券を発行・販売し、市内の消費喚起を促進し、事業者の売上増進を図った。 〔使用可能期間〕12月5日～2月28日 〔参加店舗〕549店舗 〔利用額〕746,492千円

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業開始年月日	事業終了年月日	計画額(円)	総事業費(円)	令和2年度決算額(円)	交付金充当額	効果
35	キャッシュレス消費者還元事業	QRコード決済端末事業者が行うキャッシュバックキャンペーンと連携し市内加盟店での消費に伴いポイントを還元することで、市内の消費喚起及びキャッシュレス決済の普及促進を図る。	キャッシュレス決済時におけるポイント還元に係る経費	R2.9.24	R3.3.31	102,500,000	115,998,932	115,998,932	115,998,932	キャッシュレス決済を活用し、決済額の25%分のポイントを付与することで、市内の消費喚起を促進するとともにキャッシュレスを普及することで「新しい生活様式」を推進した。 【実施期間】12月1日～12月31日 【参加店舗】690店 【ポイント付与額】113,836千円
36	緊急雇用創出事業	新型コロナウイルス感染症の影響により内定取り消し、解雇や雇止め等、離職を余儀なくされた方などを対象として、任期を定めた会計年度職員を任用する。	任用者の報酬、給料、各種手当等	R2.9.11	R3.3.31	7,650,000	4,477,185	4,477,185	4,477,185	新型コロナウイルス対策関連業務で事務補助員を3人任用し、雇用創出に繋がった。
37	地域集会所空調整備補助事業	地域集会所への換気機能付き空調設備の整備に対する財政支援を行うことで、公共的空間での感染機会を削減し、安全・安心を確保する。	地域集会所を管理する住民組織に対し、換気機能付き空調設備の整備に要する費用の一部を補助	R2.10.18	R3.3.31	30,000,000	18,914,896	18,914,896	18,914,896	地域集会所への換気機能付き空調設備の整備に対する財政支援を行うことで、公共的空間での感染機会を削減し、利用者の安全と安心を確保することができた。整備した住民組織からは、「地域集会所において新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を行うことができた」といった報告を受けた。 【補助施設数】70箇所
38	店舗経営改善支援事業	市内事業者が新しい生活様式への対応のために購入する備品費や内装工事等に要する経費及び販売促進に係る経費の一部を補助することで、事業者の経営改善及び事業継続を図る。	備品費、内装工事費等の一部を補助	R2.9.30	R3.3.31	54,000,000	33,992,000	33,992,000	33,992,000	市内事業者が新しい生活様式への対応のために購入する備品費や内装工事等に要する経費及び販売促進に係る経費の一部を補助することで、事業者の経営改善及び事業継続を図った。 【交付件数】235件
39	商店街魅力向上支援事業	市内の商工団体や商店街組織等が、感染症対策に取り組みつつ、顧客増進や魅力向上のために行うイベントや情報発信、環境整備等に要する経費に対して補助金を交付することで、地域の活性化を図る。	イベントや情報発信、環境整備等への補助	R2.9.30	—	6,000,000	4,633,000	4,633,000	4,633,000	一部の事業を繰り越して、実施中
40	小規模事業者持続化補助事業	コロナの影響を受けた市内の小規模事業者が、商工会議所又は臨空商工会の助言を受けて作成した経営計画に基づき、販路開拓に取り組む費用の一部を補助することで、事業者の事業継続を図る。	市内小規模事業者が販路開拓などに取り組む費用への補助	R2.9.30	—	3,000,000	50,000	50,000	50,000	一部の事業を繰り越して、実施中
41	公共交通事業者支援事業	自主的に感染症拡大防止対策に取り組み、運行(運航)を継続する公共交通事業者に対して、給付金を交付することで、感染症拡大防止並びに事業者の経営支援及び事業継続を図る。 【対象事業者数】8事業者	地域公共交通事業者への給付金	R2.10.14	R3.1.8	6,520,000	6,515,633	6,515,633	6,515,633	対象交通事業者からは、運行収益が減少し経営状況が逼迫する中、事業継続へ有効な支援が得られたとの意見が寄せられており、感染防止対策を講じながらの事業継続に対する支援を行うことができた。 【交付事業者数】8事業者

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業開始年月日	事業終了年月日	計画額(円)	総事業費(円)	令和2年度決算額(円)	交付金充当額	効果
42	学校給食納入業者支援事業	学校給食の主たる食材であるパンや牛乳を加工・提供する事業者に対して補助金を交付することで、学校給食の安定的な供給体制を確保するとともに、事業者が第2波・第3波に備えた安全対策を行うことを支援する。 〔対象事業数〕 3事業者	学校給食食材加工業者(パン・牛乳)への補助	R2.10.1	R3.3.31	600,000	500,126	500,126	500,126	対象事業者からは、事業収益が減少する中、感染拡大防止対策及び事業継続へ有効な支援が得られたとの意見が寄せられており、感染防止が図られたとともに事業継続への支援を行うことができた。 〔交付事業数〕 3事業者
43	指定管理者支援事業①	休館要請に応じたスポーツ施設指定管理者の管理施設について、リスタートを切るとともに、新たな生活様式に対応するために必要な取組に要する支援金を給付する。	指定管理者への委託料	R2.10.1	R3.3.31	9,460,000	1,340,426	1,340,426	1,340,426	スポーツ施設の指定管理において、売上減少等に対する資金繰り支援を通じ、安定した運営を支えるとともに、感染防止対策の実施により、安全な利用環境を整備することができた。
		休館要請に応じた観光施設指定管理者の管理施設について、リスタートを切るとともに、新たな生活様式に対応するために必要な取組に要する支援金を給付する。		R2.10.1	R3.3.31		791,333	791,333	791,333	観光施設の指定管理において、売上減少等に対する資金繰り支援を通じ、安定した運営を支えるとともに、感染防止対策の実施により、安全な利用環境を整備することができた。
44	指定管理者支援事業②	休館要請に応じた三原市芸術文化センター指定管理者の管理施設について、再開にあたり、新たな生活様式に対応するために必要な取組に要する支援金を給付する。	指定管理者への委託料及び、ホワイエ、リハーサル室、会議室などで利用できる飛沫防止用のパーティションの整備費用	R2.11.19	R3.3.31	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	指定管理において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による休館等に伴う利用料金収入の減収及び「新たな生活様式」に対応する費用を支援することで、事業継続に寄与することができた。
45	医療従事者支援事業	日々感染の危険と隣り合わせで治療等を行う医療従事者や職員等に対して、音楽を通して精神的な負担軽減を図ることを目的として、公演への招待事業を行う。	医療従事者に対する公演への招待事業に係る経費	R2.10.20	R3.3.31	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	医療従事者等を公演に招待することで、音楽を通して精神的な負担軽減に寄与することができた。 〔実施回数・参加者数〕 6回・延べ304人
46	スポーツ活動団体支援事業	三原市体育協会に対して助成金を交付し、加盟団体へのウイルス感染防止対策を支援することにより、アマチュアスポーツ大会開催等による「すぽーつ」の促進を図る。 〔対象団体数〕 25団体	三原市体育協会加盟団体への活動助成	R2.10.1	R3.3.31	1,250,000	340,031	340,031	340,031	三原市体育協会加盟団体が感染防止対策器材を整備することにより、安心・安全に各種スポーツ大会を開催することができた。 〔交付団体数〕 12団体
47	芸術・文化活動団体支援事業①	地域の伝統芸能である神楽について、イベント開催自粛などにより影響を受けている活動団体に対して、地域の文化力の維持等を図るため、次の支援を行う。 ①上演機会の創出支援(無観客ライブ配信) 〔対象団体〕 R2.8～10月の間で対応可能な市内神楽団 ②活動再開に向けた支援 〔支援額〕 上限10万円/団体 〔対象団体〕 市内神楽団(5団体)	①祭り等で上演する動画を撮影し、インターネットで配信する取組への補助 ②神楽を行う団体のリスタートに向けた補助	R2.8.3	R3.1.31	700,000	700,000	700,000	700,000	①上演機会の創出支援(無観客ライブ配信)大草神楽子ども研究クラブが機会を活用し、地元の奉納祭典で上演。特設サイトに掲載・報道されたことで、出演した子どもたちのモチベーション向上につながり、当該団体において今後の活動継続につながる取組になったと考えられる。 ②活動再開に向けた支援補助金を活用し、演目で使用する小道具や照明機器等を購入することができ、今後の活動につながる取組になったと考えられる。 〔補助団体数〕 5団体
48	芸術・文化活動団体支援事業②	感染拡大防止対策を行いつつ、「新しい生活様式」に対応した実演芸術を行う個人及び団体への支援を行う。	会場借上料、人件費、感染防止に係る費用等	R2.10.16	R3.3.31	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、発表の場の提供とオンライン配信を行うことで、参加団体等の活動継続へのモチベーション向上と文化芸術の鑑賞機会の提供に寄与することができた。 〔参加団体数〕 10団体

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業開始年月日	事業終了年月日	計画額(円)	総事業費(円)	令和2年度決算額(円)	交付金充当額	効果
49	中小企業者採用活動支援事業	従来の対面式の採用活動が難しくなる傾向にあるため、市内の中小企業者が行う非接触型のWebを活用した面接及び企業説明会のために必要な事業の経費の一部を補助する。	市内中小企業者が行う非接触型の採用活動を行うために必要な経費に対する補助	R2.10.26	R3.3.31	5,000,000	2,621,000	2,621,000	2,621,000	Webを活用した非接触型の採用面接及び説明会の実施等の採用活動を行う市内の中小企業者に対して、経費の一部を補助することで、人材確保支援を図った。 [交付件数] 30件
50	小児インフルエンザ予防接種補助事業	コロナとインフルエンザの同時流行に備え、子どものインフルエンザ予防接種費を補助することにより、医療機関の負担軽減を図る。現行対策において、0歳(生後6か月以降)から16歳未満(中3)の生活保護世帯及び非課税世帯に属する子を対象に、インフルエンザ予防接種費を補助しているが、今年度に限り全数に拡充する。	対象者への通知、医療機関への委託	R2.10.1	R3.3.31	42,500,000	48,200,659	48,200,659	48,200,659	インフルエンザ流行事業はなく、発熱外来のある医療機関の業務遂行に貢献できた。 [補助件数] 延べ12,515件
51	就学援助事業	児童生徒の学びの保障のため、新型コロナウイルスに伴い収入が急変した家庭に学用品費等を支給する。	対象保護者への補助	R2.10.1	R3.3.31	6,000,000	219,542	219,542	219,542	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が急変した家庭に支援を行うことができた。 [交付件数] 9件
52	GIGAスクール構想推進事業①	GIGAスクール構想のさらなる加速・強化等を図るため、教員及び児童生徒分6,932台の学習者用情報端末を整備する。(事業の一部に交付金を充当) [対象者] 市内全小中学校(30校)の児童・生徒等	学習者用情報端末の1人1台整備に係る経費	R2.9.30	R2.12.25	124,710,000	71,389,511	71,389,511	71,389,511	GIGAスクール構想のさらなる加速・強化等を図り、教員及び児童生徒分の学習者用情報端末を整備し、学びを止めない学習への支援が図られた。 [整備台数] 6,932台(事業の一部に交付金を充当)
53	GIGAスクール構想推進事業②	学習場面におけるICT利活用のため、学習支援ツール等を学習者用情報端末へ導入する。 [対象設備] No.52 GIGAスクール構想推進事業①で購入した端末6,932台	ソフトウェア導入に係る経費	R3.2.18	R3.3.25	33,940,000	33,703,384	33,703,384	33,703,384	学習場面におけるICT利活用のため、学習支援ツール等を学習者用情報端末へ導入し、学びを止めない学習への支援が図られた。 [導入台数] 6,932台
54	GIGAスクール構想推進事業③	高速校内LANを活用した教育環境の整備を加速させ、学習者用情報端末の整備に合わせた効果的な活用のため、大型提示装置を全普通教室に整備する。 [対象施設] 市内全小中学校 普通教室(300教室)	大型提示装置整備に係る経費	R2.11.26	R3.3.25	75,000,000	56,780,900	56,780,900	56,780,900	高速校内LANを活用した教育環境の整備を加速させ、学習者用情報端末の整備に合わせた大型提示装置を全普通教室に整備し、効果的な活用が図られた。 [整備施設] 市内全小中学校 普通教室(300教室)
55	GIGAスクール構想推進事業④	臨時休業時等の教育環境対応のため、貸与可能な可搬型データ通信機器(ルータ)を整備する。(事業の一部に交付金を充当) [対象者] ネットワーク整備が必要な家庭	可搬型データ通信機器(ルータ)整備に係る経費	R2.9.18	R2.10.30	26,100,000	3,185,505	3,185,505	3,185,505	臨時休業時等の教育環境対応のため、貸与可能な可搬型データ通信機器(ルータ)を整備し、学びを止めない学習への支援が図られた。 [整備台数] 1,305台(事業の一部に交付金を充当)
56	保育施設・児童館換気・空調機能強化事業①	公立保育施設については換気機能強化のため、網戸設置等の修繕を行い、私立保育施設については感染拡大防止に必要なマスク等物品の購入への補助を行い、保育施設での感染拡大防止を図る。 [対象施設数] 21施設	市内の保育施設における感染拡大防止対策に係る経費	R2.4.1	—	36,000,000	15,459,640	15,459,640	15,459,640	一部の事業を繰り越して、実施中

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業開始年月日	事業終了年月日	計画額(円)	総事業費(円)	令和2年度決算額(円)	交付金充当額	効果
57	保育施設・児童館換気・空調機能強化事業②	ベアシティ三原西館2階内の児童館について、安全上窓を開閉して換気することができないことから、感染拡大防止のため、HEPAフィルター付空気清浄機及び非接触型体温計を購入し設置する。	空気清浄機及び非接触型体温計の購入費用	R2.10.1	R3.3.31	720,000	641,960	641,960	641,960	三原市児童館における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図り、来館者に安全な居場所を提供することができた。
58	学校保健特別対策事業費補助金①	学校における感染症対策を徹底しながら、児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備を促進する。 [対象施設数] 市内全小中学校(30校)	消耗品費、備品費、通信運搬料、借損料、雑役務費	R2.4.1	R3.3.31	34,500,000	34,500,000	34,500,000	17,250,000	学校における感染症対策や学習保障支援として、消毒液、教材等の消耗品や空気清浄機等の備品を整備し、安心安全な環境下で子供たちの学習保障を行った。 [交付施設] 市内全小中学校(30校)
59	教育活動・家庭学習実施事業	臨時休校に伴う夏季休業期間の短縮により勤務日数の増加分について対応するため、特別介助支援員、図書館司書、学校ふれあい相談員を追加配置し、児童生徒の学びの保障へつなげる。	報酬、職員手当等、旅費	R2.10.1	R2.12.23	10,600,000	10,574,088	10,574,088	10,574,088	夏季休業期間の短縮に伴って12日～19日分の追加経費を補助し、児童生徒の学びの保障を図り、コロナ禍において安定した学校経営を行うことができた。
60	学校保健特別対策事業費補助金②	就学時健康診断及び学校での定期健康診断において使用する、保健衛生用品などを配布し、感染症対策を実施するとともに学校の日常における感染症予防を実施する。 [対象施設] 市内全小中学校(30校)	消耗品費、備品費(感染防護用品、消毒用品等)	R2.4.1	R3.3.31	2,200,000	2,155,777	2,155,777	1,078,777	保健衛生用品などを配布し、就学時健診や学校健診等の感染予防対策の徹底を図ることができた。 [配付施設] 市内全小中学校(30校)
61	感染症配慮型健康診断実施事業	新小学1年生に対して実施している就学時健康診断事業の回数を増やすことにより、1回あたりの人数を減らし、感染リスクの低減を図る。	需用費、報償費、役務費、委託料	R2.10.1	R3.3.31	800,000	717,987	717,987	717,987	検診の回数を増加させるとともに、1回あたりの人数を減らすことで、接触の機会を低減し、感染防止につなげることができた。
62	観光プレミアム付商品券発行事業	観光プレミアム付商品券を発行することで、市外からの誘客促進及び市内観光関係事業者の売上増進を図る。 せとうち広島デスティネーションキャンペーンをはじめ、本市来訪者への特典となる商品券を発行する。	プレミアム付商品券の発行・販売に係る経費に充当する。	R2.10.1	—	40,000,000	18,791,657	18,791,657	18,791,657	一部の事業を繰り越して、実施中
63	観光施設環境改善事業①	観光施設トイレの水道の蛇口を非接触型(センサー式)に交換し、感染リスクの低減を図る。	非接触型(センサー式)水道蛇口設置費	R3.1.22	—	1,500,000	240,900	240,900	240,900	一部の事業を繰り越して、実施中
64	観光施設環境改善事業②	観光施設やイベントにおける感染拡大防止対策のため、サーモグラフィーを設置する。	サーモグラフィー購入等、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費	R2.11.13	R3.2.15	500,000	466,400	466,400	466,400	サーモグラフィーを設置することにより、施設利用者への感染拡大防止を図ることができた。
65	サテライトオフィス誘致事業	新しい生活様式の定着を見据え、都市圏のIT関連をはじめとする企業のサテライトオフィス誘致に向け、既存の補助対象経費を拡充する。	施設改修や光回線の引込工事などへの一部補助に充当する。	R2.10.13	R3.3.31	1,170,000	0	0	0	[申請件数] 0件
66	三原内港にぎわい創出支援事業	内港西公園内に、だれでも気軽に利用できる飲食ブース(テーブル・イス)を設けることで、テイクアウト商品の販売など、新たな顧客獲得に向けて取り組んでいる飲食事業者を支援する。あわせて、ウイルスの影響を受けにくい屋外(公園)で、簡易なイベントの開催に対応できるよう、電気・水道設備を整備する。	テーブル・イスセット等の購入費用、電源設置工事、水道管引き込み工事に要する費用	R3.1.15	R3.3.30	2,700,000	3,513,906	3,513,906	3,513,906	個人事業主等から購入したテイクアウト商品の飲食スペースとして、公園内に設置したテーブル・イスを使用してもらうことで、コロナ禍における新たな顧客獲得への機会創出につながった。

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業開始年月日	事業終了年月日	計画額(円)	総事業費(円)	令和2年度決算額(円)	交付金充当額	効果
67	経営支援給付金交付事業	政府系金融機関又は民間金融機関から運転資金等に係る新型コロナウイルス対策融資制度を活用し、事業を継続しようとする市内事業者に対して給付金を交付することで、感染症拡大防止と事業者の経営支援及び事業継続を図る。	市内事業者への給付金	R2.6.12	R2.10.29	50,318,000	73,700,000	73,700,000	73,700,000	新型コロナウイルス対策融資制度を活用し、事業を継続しようとする市内事業者に対して給付金を交付することで、感染症拡大防止と事業者の経営支援及び事業継続を図った。 [交付件数] 737件
68	観光交通事業者等支援事業	市内のホテル・旅館や観光交通事業者に対して、給付金を支給することにより、感染拡大防止と事業者の経営支援及び事業継続を図る。 [対象事業者数] 63事業者	観光施設・交通事業者等への給付金	R2.6.12	R2.9.30	30,582,000	26,500,000	26,500,000	26,500,000	対象事業者からは、事業収益が減少し、経営状況が逼迫する中、感染拡大防止対策及び事業継続へ有効な支援が得られたとの意見が寄せられており、事業継続支援に寄与することができた。 [交付事業者数] 58事業者
69	感染拡大防止資機材整備事業⑥	第2波による市内患者を警戒するため、マスク及び消毒液等を購入し、感染防止策を講じるため医療機関等へ配布する。 [対象医療機関数] 68医療機関 49歯科医療機関	医療機関で使用するマスク及び消毒液等の購入費用	R2.6.1	R3.3.31	5,000,000	3,744,000	3,744,000	3,744,000	感染防止策を講じるためマスク及び消毒液等を医療機関等へ配布し、感染防止対策を講じることができた。 [配付医療機関数] 68医療機関 49歯科医療機関
70	感染拡大防止資機材整備事業(介護保険施設対応分)	介護保険施設(特別養護老人ホーム等)において陽性感染者が発生した場合、大量の衛生・防護用品が必要となることから、市において備蓄・活用することで、施設の負担を軽減し、さらなる感染拡大防止を図る。	ガウン及びPVC製手袋を必要数確保する経費	R3.3.9	—	3,000,000	事業全体を繰り越して、実施中			
71	感染拡大防止資機材整備事業(観光事業対応分)	市内各所でのイベント(祭り)において、多数の来場者の検温作業を効果的に実施するに当たり、会場の導線上にサーモグラフィーの設置が必要であり、主催者による設置の負担軽減、安心安全な実施を目的に機器の購入及び貸出を行う。	サーモグラフィー及び付属機器等購入費	R3.2	—	3,000,000	事業全体を繰り越して、実施中			
72	感染拡大防止資機材整備事業(市民活動団体等対応分)	公共施設や市民活動団体の活動時等において、クラスター発生のリスクを低減させるため、感染防止物品等を購入・備蓄し、必要時に配布することで、新型コロナウイルス感染予防対策を強化する。	手指消毒薬等感染防止物品や自動検温装置の購入費	R3.2.1	—	10,000,000	22,121	22,121	22,121	一部の事業を繰り越して、実施中
73	感染拡大防止資機材整備事業(港湾施設対応分)	非接触型体温計等を内港ビジター棧橋受付所と須波港待合室、みなとオアシスに設置し、来場者が自発的に体温を測る場所を提供することで、港湾施設における感染予防対策を行う。また、待合室の布製の椅子を抗菌仕様に更新し、利用者が安心して安全に施設を使用していただくものとする。なお、大型客船寄港時には、一時的に非接触型体温計を転用し乗船や下船時の体温チェックを行うものとする。	次の感染予防器具の導入費用 ・非接触型体温計 ・空気清浄機 ・飛沫感染防止用アクリルボード ・イス	R3.4.1	R3.5.26	600,000	431,092	431,092	431,092	三原内港及び須波港にAIサーモカメラ(非接触型検温器)、パーテーション等を設置することで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図り、利用者及び従業員等が安心して利用することができる環境を整備することができた。

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業開始年月日	事業終了年月日	計画額(円)	総事業費(円)	令和2年度決算額(円)	交付金充当額	効果
74	感染拡大防止資機材整備事業(消防施設対応分)	感染が疑われる傷病者の救急搬送に携わる隊員の感染リスクを軽減するため、サージカルマスクや感染防止衣などの必要な資機材等を整備する。またコロナ禍での業務遂行のため、パーテーションを設置するなど飛沫対策を図る。	感染拡大防止に必要な資機材の購入費	R3.2.26	R3.3.26	5,000,000	4,648,140	4,648,140	4,648,140	コロナ禍での業務遂行、また24時間勤務と特殊な環境の中、来庁する業者や市民と接する場所で、飛沫感染や接触感染により拡散するウイルス対策を施すことで、職員等の安心かつ快適な空間を維持することができた。
75	窓口届出支援システム導入事業	市役所窓口での感染拡大を防止(接触時間の短縮)を図るとともに、事務の効率化(処理時間の短縮)と市民満足度の向上(在庁時間の短縮)を図るため、書かない窓口化を推進するシステムを導入する。	異動受付支援システムの導入費用	R3.2.1	—	19,700,000	事業全体を繰り越して、実施中			
76	公共施設の換気・空調機能強化事業⑧	空調機、換気湿度検出器を修理することで、十分に施設内換気を行うことができる環境を整備し、新型コロナウイルス感染拡大防止につなげる。 [対象施設] 三原市芸術文化センター	空調機、換気湿度検出器修理費	R3.3.29	—	4,200,000	事業全体を繰り越して、実施中			
77	頑張る飲食事業者応援事業	県の第2次新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策に基づく影響を受け、売上が減少した飲食事業者等に対し、県と連携して支援金を給付することで事業継続を図る。 [支給額] 300千円/件 うち1/2は県補助(県から市へ負担金として収入予定)	負担金補助及び交付金	R3.2.26	—	80,000,000	19,800,000	19,800,000	19,800,000	一部の事業を繰り越して、実施中
78	頑張る市内事業者キャッシュレス応援事業	QRコード決済事業者が行うキャッシュバックキャンペーンと連携し、市内加盟店での消費に併せてポイントを還元することで、市内の消費喚起及びキャッシュレス決済の普及を促進し、市内事業者の経営支援を図る。	キャッシュレス決済時におけるポイント還元に係る経費に充当する。	R3.2.12	—	305,000,000	事業全体を繰り越して、実施中			
79	ひとり親家庭給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少するなどした「ひとり親世帯」に対して給付金を支給し、生活支援を行う。 [支給額] 50千円×収入が減少した児童扶養手当受給世帯	負担金補助及び交付金	R3.2.24	R3.3.31	36,050,000	27,616,464	27,616,464	27,616,464	給付金の支給を通じて低所得の子育て世帯への家計支援を行うことができた。 [交付件数] 546世帯
80	教育活動・家庭学習実施事業(教育ICT巡回サポート事業)	①教育ICT定期巡回相談 巡回相談員が市立小中学校を巡回し、ICT機器の利活用のサポートを行うことにより、授業における教員の効果的な活用を促進する。 ②指導者用デジタル教科書(クラウド教材) 小学校2教科分、中学校4教科分の利用ライセンスを取得し、すべての学校でICT機器を活用した授業改善を推進する。 [対象施設] 市内全小中学校(30校)	①教育ICT定期巡回相談 各小中学校を巡回する相談員の委託料 ②指導者用デジタル教科書(クラウド教材) 各小中学校で導入するソフトウェアの使用料	R3.5.14	—	43,300,000	事業全体を繰り越して、実施中			

実施計画							実施した内容			
No	事業の名称	事業の内容	交付金を充当する経費	事業 開始年月日	事業 終了年月日	計画額(円)	総事業費 (円)	令和2年度 決算額 (円)		効果
									交付金充当額	
81	教育活動・家庭学習実施事業(セキュリティ対策事業)	新型コロナウイルス感染症対策による分散授業や在宅での学習に備え、情報セキュリティの確保と適正な利用確保に資するソフトウェアを導入する。 [対象設備] No.52 GIGAスクール構想推進事業①で購入した端末6,932台	Webフィルタリングソフトウェアの導入経費	R3.4.23	—	38,200,000				事業全体を繰り越して、実施中
82	公演支援事業	オンライン・コンテンツの充実を目的に、カメラ等の配信機材及びデジタル信号整備をすることで、配信動画の増加及び新たな客層へのアプローチを行う。 [対象施設] 三原市芸術文化センター	カメラ等配信機材購入費、デジタル信号整備費	R3.4.2	—	23,000,000				事業全体を繰り越して、実施中
83	宇根山家族旅行村整備事業	三密を避けることができ、安全で快適な余暇活動の場を提供するため、施設を改修し、魅力と収益力の向上を図る。 [対象施設] 宇根山家族旅行村	既設デイキャンプサイト2か所を、グループの利用に対応できるオートキャンプサイトに改修。改修したオートキャンプサイト及び既設オートキャンプサイトの一部にAC電源設備を設置。	R3.3.4	—	7,000,000				事業全体を繰り越して、実施中
84	学校施設環境改善交付金	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りつつ、子供たちが安全・安心に過ごすための教育環境を確保するため、授業の分散化を視野に入れ、市立小中学校の音楽教室及び理科教室に空調設備を整備する。 [対象施設] 市内全小中学校	事業費から国庫補助金及び市債を減じた一般財源分の充当	R3.5.17	R4.2.28	264,000,000				他の交付金を充当し事業実施